



世界史 B 問題

はじめに、これを読みなさい。

1. この問題用紙は 14 ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
3. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
4. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。
5. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
6. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入すること。
7. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
8. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
9. 解答用紙はすべて回収する。持ち帰らず、必ず提出すること。ただし、この問題用紙は、必ず持ち帰ること。
10. 試験時間は 60 分である。
11. マークの記入例

良い例	悪い例
	

〔 I 〕 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

古代の地中海世界にはさまざまな宗教が誕生し、それぞれが影響や融合そして対立をしながら、人々の価値観と行動様式の規範を支えていた。それはローマによって政治的に地中海世界が統一された後でも変わりはなかった。^(a)しかし、ローマ帝国が「 (ア) 」に続く「 (イ) 」を経て専制君主政の体制となると、キリスト教がミラノ勅令によって公認宗教とされ、以後、皇帝の権力と結びついて急速に勢力を拡大した。^(b)

もともと、ユダヤ教の改革運動の中で登場したイエスが、権威主義と戒律主義を批判したため、ユダヤ教徒に訴えられてローマの官憲によって磔刑に処されたことが、キリスト教の起こりであった。^(c)その後公認されるまで、幾多の迫害を耐え忍び、多くの殉教者を出しながらも、キリスト教は帝国内でしだいに帰依者を増やしていった。^(d)

この時期のローマ帝国には、キリスト教以外の宗教がまだ多数存在していた。皇帝を崇拝する祭祀は、帝国の最も重要な宗教儀礼であったし、種々の密儀宗教^(e)や伝統的な多神教も、決してなくなっていたわけではない。

しかし、これら「異教」は、4世紀末のキリスト教国教化政策によって、信奉を禁止された。その結果、たとえばギリシアのオリンピアで4年ごとに開催されていた運動競技会の祭典もこの時に幕を閉じ、近代に至るまで開かれることはなかった。^(f)

他方で、ローマ帝国における信仰を独占したキリスト教の組織が拡大すると、教義をめぐる対立が深刻化し、公会議の開催という形で皇帝の介入を招いた。^(g)ここで否定された教義は「異端」とされ、その信奉者は帝国内での布教の禁止や、帝国からの追放の処分をうけた。しかし、異端もまったく消え去ったわけではなく、とくにイエスに神性のみを認めようとする宗派は、単性論派として西アジア世界に根強く残った。^(h)

キリスト教が国教となって間もなく、ローマ帝国は東西に分裂した。東ローマ帝国の首都は政治と経済の中心として栄えたが、宗教の面でもキリスト教の5つの総主教座の一つとして地位を高めていった。⁽ⁱ⁾東ローマ帝国は、6世紀に一時、

地中海世界をふたたび統一するが、その後はスラヴ人の移住や騎馬遊牧民の侵入、そしてササン朝ペルシアの攻勢にあい勢力を後退させた。

7世紀にササン朝に代わって台頭したイスラーム勢力は、シリアとエジプトを占領し、キリスト教の聖地を手中にした。その過程で、イスラーム世界は多くの^(j)キリスト教徒を包摂した。イスラーム勢力は、さらに北アフリカを征服して地中海への侵攻を進め、8世紀には西ヨーロッパのキリスト教世界の大きな脅威となった。

しかし、偶像を禁止するイスラーム世界と対峙する東ローマ帝国では、聖像禁止令^(k)によって大きな混乱が生じ、またキリスト教は東地中海世界独特の信仰のあり方と結びつきを絶つことはできなかつたのである。

問 1 空欄(ア)と(イ)に入る語句として、最もふさわしい組み合わせを一つ選びなさい。

- | | |
|----------------|-------------|
| A. (ア) ローマの平和 | (イ) 3世紀の危機 |
| B. (ア) 内乱の1世紀 | (イ) ローマの平和 |
| C. (ア) 同盟市戦争 | (イ) 軍人皇帝時代 |
| D. (ア) 第1回三頭政治 | (イ) 第2回三頭政治 |

問 2 下線部(a)に関連して、ローマ帝国による地中海世界統一に関する説明として、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- A. 前31年のアクティウムの海戦で、オクタヴィアヌスの軍が勝利した。
- B. アクティウムの海戦の翌年、プトレマイオス朝は滅亡した。
- C. オクタヴィアヌスは、元老院からプリンケプスの称号を贈られた。
- D. ローマによる地中海世界統一後、皇帝が統治する帝政がはじまった。

問 3 下線部(b)に関連して、キリスト教を公認した皇帝の施策として、適切なものを一つ選びなさい。

- A. 帝国に2人の正帝と2人の副帝をおいた。
- B. ソリドゥス金貨を創設した。
- C. 帝国の全自由民に市民権を付与した。
- D. 『ローマ法大全』を編纂させた。

問 4 下線部(c)に関連して、次の5つの出来事・人物をユダヤ教の歴史として古い順に並べたものを一つ選びなさい。

- (あ) バビロン捕囚 (い) ユダ王国の建設 (う) 出エジプト
(え) ソロモン (お) ダヴィデ

- A. (う)→(あ)→(い)→(お)→(え)
- B. (い)→(う)→(あ)→(え)→(お)
- C. (お)→(う)→(え)→(あ)→(い)
- D. (い)→(え)→(あ)→(う)→(お)
- E. (お)→(え)→(う)→(あ)→(い)
- F. (う)→(お)→(え)→(い)→(あ)

問 5 下線部(d)に関連して、公認されるまでのキリスト教に関する説明として、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- A. 迫害を逃れてカタコンベと呼ばれる地下墓所を礼拝場所とした。
- B. ネルヴァ帝により64年のローマ大火の責任を負わされた。
- C. コイナーを用いた『新約聖書』の編纂が進められた。
- D. 皇帝崇拜を拒否したキリスト教徒の多くが殉教した。

問 6 下線部(e)に関連して、キリスト教公認の頃ローマ帝国にあった東方起源の密儀宗教として、適切でないものを一つ選びなさい。

- A. マニ教 B. イシス教
- C. マズダケ教 D. ミトラ教

問 7 下線部(f)に関連して、復活した近代オリンピックの第1回大会の説明として、適切でないものを一つ選びなさい。

- A. オリンピアではなく首都アテネで開催された。
- B. フランス人クーベルタンによって開催が提唱された。
- C. 第1回万国平和会議より前に開催された。
- D. 第1回万国博覧会より前に開催された。

問 8 下線部(g)に関連して、キリスト教公認から国教化までの間に行われた公会議とそれを開催した皇帝の組み合わせとして、適切なものを一つ選びなさい。

- A. ニケーア公会議——コンスタンティヌス帝
- B. ニケーア公会議——ユリアヌス帝
- C. エフェソス公会議——テオドシウス帝
- D. エフェソス公会議——テオドシウス2世

問 9 下線部(h)について、単性論派キリスト教の説明として、適切でないものを一つ選びなさい。

- A. カルケドン公会議で異端とされた。
- B. イスラーム王朝の下でも信仰が許された。
- C. 中国では景教として知られた。
- D. エジプトにはコプト教会が今なお存続している。

問10 下線部(i)に関連して、東ローマ帝国の首都以外の総主教座都市として、適切でないものを一つ選びなさい。

- A. イエルサレム
- B. エフェソス
- C. アレキサンドリア
- D. アンティオキア

問11 下線部(j)に関連して、イスラーム王朝統治下のキリスト教徒の境遇についての説明として、適切なものを一つ選びなさい。

- A. ユダヤ教徒とは異なり、「啓典の民」として保護された。
- B. 生命・財産の安全を保障されたが、自治は認められなかった。
- C. ジズヤの支払いが義務づけられたが、ハラージュは免除された。
- D. イエルサレムを聖地とすることは、征服の後も認められた。

問12 下線部(k)について、726年に聖像禁止令を出した皇帝を、一人選びなさい。

- A. ヘラクレイオス1世
- B. レオ3世
- C. グレゴリウス2世
- D. レオ10世

〔Ⅱ〕 次の文章(1)~(5)を読み、下記の問いに答えなさい。

- (1) カール大帝は、大陸のゲルマン諸部族を統合し、ローマ=カトリックに改宗させ、西ヨーロッパの大部分をフランク王国のもとに統一した。彼は、8世紀末から に王宮を建設し、イギリスの神学者をはじめとする多くの学者をこの地に招いたが、そこから^(a)ラテン語の普及による宮廷文化が発展した。^(b)
- (2) 11~12世紀からヨーロッパでは都市や商業の発展が見られるようになり、遠隔地貿易がさかんになった。地中海商業圏においては、イタリア北部と中部の諸都市がレヴァント貿易によって繁栄した。他方、北ヨーロッパでは、 を中心として展開されたバルト海貿易が、北海貿易と結合し、東はロシアから西はイギリスにおよぶ北ヨーロッパ商業圏が成立した。諸都市の間^(c)にハンザ同盟が結成され、 はその盟主となった。また、イタリアとドイツを結ぶ南ドイツでは、この地域の交易・鉱山業の中心であった が発展した。
- (3) スイスでは1520年代はじめに、ツヴィングリが で宗教改革を開始した。この運動は、スイスや西南ドイツの諸都市に大きな影響を与えた。他方、ジュネーヴでは、1536年にフランスの人文主義者カルヴァンが招かれて^(d)宗教改革がおこなわれた。彼は厳格な禁欲主義を唱え、一種の神政政治をおこなった。カルヴァン派は、16世紀後半にはフランス、ネーデルラント、スコットランド、イングランドにひろまった。
- (4) フランドルでは、中世以来ブリュージュが毛織物産業で繁栄していたが、15世紀中葉以降 がこれにとってかわった。この都市は、16世紀中葉に中継貿易と金融業によって当時ヨーロッパで最も繁栄し、全ヨーロッパから商人が集まってきた。しかし、1585年のスペイン軍による占領で荒廃し、多くの商人がこの都市からアムステルダムに移住した。やがて17世紀前半に^(e)は、西欧の繁栄の中心はアムステルダムに移った。

- (5) イギリスでは18世紀後半に産業革命が始まり、急激な人口増加を伴いつつ新興工業都市が形成された。ランカシャー地方のマンチェスターでは、1780年代以降、綿工業の機械化が急速に進み、多くの工場がつくられ、世界の綿工業を支配するにいたった。かつて奴隷貿易で発展した (カ) は、19世紀にはマンチェスターの外港として繁栄した。

問 1 空欄(ア)~(カ)に最も適切な都市名を記入し、その都市の地図上の位置を記号で答えなさい。



*地図上の点線は現在の国境線を示している。

問 2 下線部(a)について、該当する神学者を一人あげなさい。

問 3 下線部(b)について、この文化は何と呼ばれるか。

問 4 下線部(c)について、ハンザ同盟の在外商館がおかれたロシアの都市名を答えなさい。

問 5 下線部(d)について、カルヴァンの主著を一つ答えなさい。

問 6 下線部(e)に関連して、繁栄するオランダの市民生活を描き、代表作「夜警」で知られる画家は誰か。

問 7 下線部(f)について、1839年にこの都市の商工業者が中心となって自由貿易推進の政治団体を結成したが、その団体名は何か。また、その政治指導者を一人あげなさい。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

唐が滅んだ後、華北では漢族やトルコ系の節度使が覇権を争い、王朝がめまぐるしく興亡した。この間に旧来の貴族勢力は政治的にも経済的にも没落し、代わって在地の地主層が成長することになる。中国における統一王朝の崩壊とその後の混乱により、中国の対外的な影響力が弱まると、周辺民族にも新たな動きが見られるようになった。

モンゴル東部では、契丹族が勢力を強め、遼を建国した。朝鮮半島も地方勢力が割拠する状況であったが、王建が半島を統一し、その後新たな支配階層が政治を運営するようになった。中国の南西部では (ア) が滅び、大理が興った。同じく西北部では (イ) 族が勢力を拡大し、東西交通路の要衝を押さえ、11世紀に李元昊が国を建てた。ヴェトナムでも、10世紀に自立の動きが起こり、11世紀には李朝が成立した。

一方、西アジアも10～11世紀は変動期であった。アッバース朝の衰退にともなって、9世紀後半から各地で地方勢力が成長し、中央アジアではイラン系のサーマン朝が成立した。都となったブハラはイラン＝イスラーム文化の中心地として栄えた。北アフリカでは在地の (ウ) 人の支持を背景にファーティマ朝が興り、後にエジプトを支配下に収めた。ファーティマ朝はシーア派を信奉し、アッバース朝カリフの権威を認めず、自らカリフを称した。イランでも (エ) 朝が勃興し、10世紀半ばにはバグダードに入城してカリフの実権を奪った。この王朝が始めた新たな制度は、イスラーム諸王朝の軍隊編成や農村支配の基本となった。

さらに、トルコ系遊牧民にもイスラーム教が浸透し、10世紀末にサーマン朝を滅ぼした (オ) 朝は、最初のトルコ系イスラーム王朝となった。ついで、スンナ派を受容したセルジューク朝は西方へ進出し、ファーティマ朝に対抗した。

問 1 空欄(ア)～(オ)に最も適切な語句を入れなさい。

問 2 下線部(a)について、彼らは何と呼ばれたか。

問 3 下線部(b)について、遼に関する下記の説明文の下線部A～Dで、誤りを含むものを一つ選びなさい。

遼は中国の動乱に乗じて現在の北京を含む地域を獲得し、11世紀初めに
北宋と慶暦の和約を結んで、毎年絹や銀を獲得し、北面官と南面官を設けて
領内の遊牧民と農耕民を分けて統治した。滅亡時、王族が中央アジアに逃れ
て国を再興し、イスラーム史料ではその国をカラ=キタイと呼んだ。

問 4 下線部(c)について、この階層は何と呼ばれたか。

問 5 下線部(d)に関連して、唐がヴェトナム支配のために設置した機関は何と呼ばれたか。

問 6 下線部(e)について、ブハラ出身の著名な医学者・哲学者を一人あげなさい。

問 7 下線部(f)について、この制度は何と呼ばれたか。

問 8 下線部(g)について、セルジューク朝の説明として誤りを含むものを一つ選びなさい。

A. 創始者トゥグリル=ベクはアッバース朝のカリフからスルタンの称号を与えられた。

B. ビザンツ軍を破り、トルコ系遊牧民が小アジアへ進出する契機を作った。

C. 官僚にはイラン系を多く登用した。

D. 各地にアズハル学院を設立し、スンナ派の学術を振興した。

[IV] 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

アメリカ合衆国と中国の関わりは、アメリカの建国直後、貿易から始まった。アメリカ商人はイギリス商人同様、アヘンの密貿易に手を染め、清朝にアヘンを没収される。^(a)だがアメリカはアヘン戦争には参加せず、しかも戦争後には巧みな外交交渉により、〔ア〕条約で最恵国待遇や領事裁判権などを獲得する。19世紀後半になると、アメリカは琉球と日本を開国させる。中国では〔イ〕条約でキリスト教の布教が認められると、^(b)アメリカ人宣教師の活動が活発になる。^(c)一方、多くの中国人が労働者としてアメリカへと渡った。^(d)

19世紀末以降、アメリカは中国の門戸開放・領土保全等を唱え、また中国における教育事業に力を入れる。キリスト教系の学校などを通じ、アメリカへ留学する中国人も増えてゆき、やがて、そのなかから中国の政治的、文化的指導者も生まれてくる。^(e)第一次世界大戦における連合国の勝利は、中国の知識人には「民主主義の勝利」と受け取られ、ウィルソン大統領の「民族自決」の提唱とともに、アメリカへの期待を高めることになる。戦後、開催されたワシントン会議では、各国間で中国の主権尊重・領土保全・門戸開放などが確認されたが、^(f)中国の不平等条約完全撤廃までにはまだ二十年余りの年月を要することになる。以後、アメリカへの期待の一方で、現状を反帝国主義運動によって打開しようとする動きも^(g)活発になるのである。

結局、ワシントン体制は日本によって崩される。中国はアメリカ等による日本への牽制・制裁を期待したが、^(h)アメリカは積極的に動かなかつた。中国の官民をあげた働きかけにもかかわらず、アメリカが中国支援を本格化するのには、日本が南進政策などにより欧米の権益を侵しはじめてからであり、日本の英米攻撃によって、日中戦争は第二次世界大戦に組み込まれ、中国は連合国の一員になった。

アメリカは、中国に第二次世界大戦後の東アジア国際秩序構築における主導的な地位を期待し、⁽ⁱ⁾中国を国連安全保障理事会常任理事国に加える。だがまもなく中国で革命が起こり、中華民国政府は台湾へ追われてしまう。以後、アメリカは台湾の中華民国政府を政治的、軍事的に支えるとともに、中国の封じ込めを

図った。中ソ対立の激化により、アメリカは中華人民共和国政府の承認に転じ、1972年ニクソン大統領の中国訪問が実現する。現在、アメリカは台湾防衛の姿勢を堅持し、大国化する中国と対峙しているが、一方で中国との経済的、文化的交流はますます緊密化し、多くの中国人がアメリカへ留学しているのも事実である。

問 1 空欄(ア)、(イ)に入る語句として、最も適切なものをそれぞれ一つ選びなさい。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| A. 北 京 | B. 南 京 | C. 愛 琿 |
| D. 黄 埔 | E. 辛 丑 | F. 望 厦 |

問 2 下線部(a)について、欽差大臣として広州でアヘン没収をおこなった清朝の官僚を一人選びなさい。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| A. 林則徐 | B. 曾国藩 | C. 李鴻章 | D. 康有為 |
|--------|--------|--------|--------|

問 3 下線部(b)について、琉球の開国当時の状況を述べたものとして誤りを含むものを一つ選びなさい。

- A. 清朝に朝貢していた。
- B. 日本の薩摩藩に従属していた。
- C. 王の居城は首里城であった。
- D. 宗氏の王朝が続いていた。

問 4 下線部(c)について、19世紀後半の欧米宣教師の活動と関連のないものを一つ選びなさい。

- A. 清朝皇帝の側近となり庭園などを設計した。
- B. ヨーロッパの科学技術等を伝えた。
- C. 洋務運動などの改革に影響を与えた。
- D. 布教活動が民衆とのあいだに摩擦や紛争を引き起こした。

問 5 下線部(d)について、この状況を促した要因として適切でないものを一つ選びなさい。

- A. 黒人奴隷の解放 B. ゴールドラッシュ
C. 大陸横断鉄道の建設 D. 自動車の大量生産

問 6 下線部(e)に関連して、アメリカ留学中に白話運動を提唱し、帰国後北京大学教授となり、のちに駐米大使も務めた学者を一人選びなさい。

- A. 胡適 B. 陳独秀 C. 魯迅 D. 李大釗

問 7 下線部(f)について述べたものとして、最も適切なものを一つ選びなさい。

- A. この会議を契機として日英同盟が結ばれた。
B. この会議で、日本が二十一カ条要求で得た山東権益は中国へ返還された。
C. この会議にはソ連も参加した。
D. この会議で、アメリカ・イギリス・ドイツ・日本の主力艦保有比率を決めた。

問 8 下線部(g)に関連して、北伐の諸事件(あ)～(お)を起きた順に並べたものを一つ選びなさい。

- (あ) 張学良の帰順・北伐の完成 (い) 上海クーデタ
(う) 広州国民政府の成立 (え) 南京国民政府の成立
(お) 張作霖の敗走と爆殺

- A. (う)→(い)→(お)→(え)→(あ)
B. (い)→(う)→(お)→(え)→(あ)
C. (う)→(い)→(え)→(お)→(あ)
D. (い)→(う)→(え)→(お)→(あ)

問 9 下線部(h)について、中国は、当時のチェコスロヴァキアのような事態に陥ることを恐れた。戦争を回避するためチェコスロヴァキアを犠牲にして列強が合意した会議の開催地を一つ選びなさい。

- A. パリ B. ミュンヘン C. ハーグ D. ベルリン

問10 下線部(i)に関連して、基本戦略や戦後構想に関する連合国首脳会談のうち蒋介石が出席した会談を一つ選びなさい。

- A. カイロ会談 B. テヘラン会談
C. ヤルタ会談 D. ポツダム会談

問11 下線部(j)と同じ年に起こったできごとを一つ選びなさい。

- A. 国連における中華人民共和国の中国代表権承認
B. 日中国交正常化
C. 第4次中東戦争
D. ヴェトナム和平協定

問12 下線部(k)に関連して、米中も加入するアジア・太平洋地域の国際機構を一つ選びなさい。

- A. TPP B. ASEAN C. APEC D. IMF